

			<p>アドバイザー：NPO 法人全国市町村保健活動協議会常任理事 大坂 多恵子</p> <p>講師 山口県母子保健推進協議会会長 林 タカ枝 富山県母子保健推進員連絡協議会 豊田 民子 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会会長 狭間 歌子 長野県保健指導員等連絡協議会会長 田中 晃子 佐賀県母子保健推進協議会会長 古賀 裕子</p> <p>2 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催 日 時：平成 14 年 11 月 14 日(木) 17:15～19:00 会 場：佐賀市文化会館 内 容：母子保健推進員活動報告 出席者：46 名(各県母子保健担当者、母子保健推進員および関係者)</p>	<p>4 本会議機関紙「母推さん」の刊行 「母推さんー母子保健推進員だより」(タブロイド判)を毎月 1 日 (No.104～No.115)発行し、都道府県・保健所・市町村および母子保健推進員協議会等関係機関に配布する。</p> <p>5 母子保健に対する知識の普及啓発活動 10 月を「母子保健強調月間」とし、厚生労働省の後援、(社)日本産婦人科医会など、会員団体の協力を得て次の事業を行う。 妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布 〔表 題〕「ママと赤ちゃんの健康チェック」ー支えよう 21 世紀の健やか親子・健診を忘れずに受けましょうー 働く女性・事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう 「健やか親子 21」国民運動の推進</p>
	3		<p>3 母子保健推進員研修会の開催 市町村母子保健事業促進と母子保健推進員の資質向上をはかるため、母子保健担当者及び母子保健推進員を対象に、厚生労働省の後援により次の各県で研修会を開催した。 主な研修会の内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1)母子保健推進員活動報告</li> <li>2)こどもの事故防止</li> <li>3)乳児期の歯科保健</li> <li>4)子育て支援</li> <li>5)歯科保健</li> <li>6)子どもの虐待</li> <li>7)ドメスティック・バイオレンスと女性の人権</li> <li>8)思春期保健</li> </ol> <p>4 都道府県母子保健推進員協議会の組織育成事業 母子保健推進員の育成と全国的な組織活動を支援する都道府県母子保健推進員協議会に対して育成費の助成を行った。 富山県母子保健推進員連絡協議会 長野県保健指導員等連絡協議会 新潟県母子保健推進協議会 和歌山県母と子の健康づくり運動協議会 山口県母子保健推進協議会 佐賀県母子保健推進協議会</p> <p>5 本会議機関紙「母推さん」の刊行 母子保健推進員を対象として、機関紙「母推さん」ー母子保健推進員だよりー (タブロイド判)を毎月発行し、全国の都道府県保健所・市町村母子保健関係者及び母子保健推進員等に配布した。92 号～103 号</p> <p>6 母子歯科保健知識の普及運動 (1)母子保健推進員、保健師、学校関係者に対する歯科保健教育研修会の実施 市町村母子保健対策の一環として母と子の歯科保健知識の普及をはかるため、歯科保健教育研修会を育児教育と併せて、母子保健推進員及び保健師、学校関係者等を対象に、次の各県で行った。</p>	<p>6 母子歯科保健知識の普及活動 (1)母子保健推進員、保健師、学校関係者の歯科保健教育研修会の開催 (2)歯科保健に関するテキストの制作配布 〔表 題〕ダブルファイル「キシリトールでむし歯予防」「歯ブラシはこまめに替えよう」 (3)歯科保健パンフレットの委託制作 愛知県及び三重県歯科医師会より委託を受け制作・配布する。 (4)母子歯科保健教材セットの配布事業 (5)歯科保健に関するリーフレットの制作配布 (6)歯科保健指導用パネル制作配布</p> <p>7 妊婦等禁煙運動の推進 (1)ポスターの制作配布 〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 (2)リーフレットの制作配布 〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 (3)クリアファイルの制作配布 〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」 タバコの吸いすぎは、早産・低体重児の誘因になります。</p> <p>8 子どもの事故防止推進事業 9 児童虐待防止のための母子保健推進活動支援、研修、パンフレット配布</p>
	3		<p>主な内容は、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1)口腔清掃</li> <li>2)歯周病の原因と予防</li> <li>3)摂食機能の発達について</li> <li>4)歯科臨床の現場から</li> <li>5)噛み合わせと歯の健康</li> <li>6)歯科矯正</li> </ol>	

			<p>開催県：鳥取県、新潟県、青森県、山口県、富山県、岐阜県、佐賀県、長野県、鹿児島県、沖縄県、茨城県</p> <p>(2) 歯科保健に関するテキストの制作配布  〔表 題〕「乳幼児歯科保健指導のポイント」(歯科保健指導者のために)  〔制作数〕 1,600 部  〔配布先〕 歯科研修会開催県及び参加者(専門職)</p> <p>(3) 歯科保健パンフレットの委託制作  愛知県への委託、愛知県歯科医師会の指導により制作配布。  〔表 題〕「歯のパスポート」守ってあげてね！お子様の歯！こんにちは！6  歯日歯  〔制作数〕 81,000 部  〔配布先〕 愛知県市町村及び歯科医師会</p> <p>(4) 歯科保健に関するリーフレットの制作配布  〔表 題〕「おかあさんといっしょに よい歯で よくかむ よい子ども」  〔制作数〕 750,000 部  〔配布先〕 全国保健センター、各県研修会場</p> <p>(5) 歯科保健指導用パネル制作配布  〔表 題〕 歯科保健指導用パネル  〔指 導〕 (社)日本歯科医師会  〔制作数〕 725 枚  〔配布先〕 都道府県、政令市、市町村、各県歯科医師会関係</p>	
		3	<p>(6) 母子歯科保健教材セットの配布  〔対 象〕 1.6 歳児または3歳児  〔実施方法〕 保健所、市町村保健センター等の歯科健康診査及び歯みがき教室の実施日に教材を配布し、歯科保健知識の普及を図った。  〔配布教材〕 1.6 歳児用歯ブラシとリーフレット、3歳児用歯ブラシとリーフレット  〔配布数〕 559,750 セット  〔配布先〕 県(市)主管課または保健所</p> <p>7 妊婦等禁煙運動の推進  (1) 妊婦の喫煙による弊害を訴えるポスターを制作し、都道府県、政令市、中核市、病産院等に配布し、啓発普及を行った。  1) ポスターの制作配布  〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」  〔協 賛〕 明治乳業株式会社  〔後 援〕 社団法人 日本産婦人科医会  〔制作数〕 20,000 枚  〔配布先〕 都道府県、政令市、病産院、関係諸団体等</p> <p>2) リーフレットの制作配布  〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー  〔制作数〕 86,000 部  〔配布先〕 都道府県、関係諸団体等</p> <p>3) クリアファイルの制作配布  〔表 題〕「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー  〔制作数〕 15,000 枚  〔配布先〕 研修会開催県及び参加者等</p>	
		3	<p>8 子どもの事故防止推進事業  子どもの事故防止のための研修会を開催するとともに事故の調査を行った。また教材の制作を行い広く活用を図った。  (1) 研修会の開催</p>	

				<p>鹿児島県 平成 14 年 10 月 16 日(水)          沖縄県 平成 15 年 1 月 23 日(木)</p> <p>(2)誤飲防止の教材として「誤飲チェッカー」の開発を行い、研修会及び一般マスコミを通して頒布活動を行った。</p> <p>9 子どもの虐待防止推進事業          「児童虐待防止のための地域支援事業」として日本財団より助成を受け研修会の開催ならびに「テキスト」「リーフレット」を制作し広く活用を図った。</p> <p>(1)研修会 延参加者数 1,288名          群馬県 平成 14 年 6 月 24 日(月) 前橋市民文化会館 421名          熊本県 平成 14 年 10 月 10 日(木) メルパルク熊本 300名          大阪府 平成 14 年 11 月 19 日(火) ドーンセンター 270名          広島県 平成 14 年 11 月 27 日(水) 広島県健康福祉センター 147名          長野県 平成 14 年 11 月 28 日(木) 長野県自治会館 150名</p> <p>(2)テキストとリーフレットを上記5県並びに本会関連事業として子ども虐待研修を実施した北海道、茨城県において配布し、有効活用を図った。</p> <p>テキスト… 「母推ノート」ー子ども虐待防止のためのサポートー          13,000 部          規格:A5版、80 頁、4色刷          著者:佐藤 拓代 小児科医、大阪府児童虐待研究会世話人          リーフレット…「お母さん、子育てを楽しんでいますか？」          ー一人で悩まないで、私たちもお手伝いできますー 100,000 部          著者:佐藤 拓代 小児科医、大阪府児童虐待研究会世話人</p>	
		3		<p>10 第14回手づくり健康教育媒体コンテストの開催          本会議、(社)日本家族計画協会、(財)予防医学事業中央会の共催、厚生労働省、東京都、(財)保健会館、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づくり事業財団、(社)全国保健センター連合会の後援により全国の行政や健康保険組合などで独自に制作、活用している手づくり教材を募集し、全国より63件の応募があった。さらに、他の模範となるよう表彰し、その成果を広く周知した。</p> <p>厚生労働大臣賞 1席          沖縄県沖縄市母子保健推進員ひまわり会          パネル「事故予防パネル」          模型「事故予防ミニチュアハウス『危ない家』」          優秀賞 3席          北海道札幌市中央保健センター          パネルシアター「いのち・からだのおはなし」          千葉県四街道市立学校栄養士会          模型「野菜人形」          新潟県市町村栄養士協議会上越支部          パンフレット「元氣いきいきチェック表」          佳作賞 48席          北海道渡島保健所ほか47席          パワーポイントスライドショー「介護認定審査会委員研修用スライド」          奨励賞 11席          千葉県夷隅郡市立学校栄養士会ほか10席          エブロンシアター「三色の栄養エブロン」</p>	
		4	27.28.44.45.55.58.62.	<p>1 第2回母子保健推進員全国大会の開催          平成 14 年 11 月 15 日(金)佐賀市文化会館において本会議、佐賀県、佐賀市、全国母子保健推進員連絡協議会の主催、厚生労働省他 20 団体の後援により 1,100 名の母子保健推進員及び関係者を集め、開催した。</p> <p>行政説明「国民運動「健やが親子21」の推進を</p>	<p>2.3.9.14.18.27.28.29.44.45.46.55.58.62.          1 社団法人母子保健推進会議会長表彰の実施          富山県富山市で開催される「母子保健家族計画全国大会」において地域の母子保健活動に従事され功績を挙げられた地域組織や個人に対して(社)母子保健推進会議会長表彰を行う。</p>

			<p>厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課 課長 谷口隆          思春期教育劇「未来へ」          沖縄市母子保健推進員「ひまわり会」          シンポジウム:「母子保健推進員協議会活動の現状と展望」          司会:(社)母子保健推進会議常務理事 原澤 勇          アドバイザー:NPO 法人全国市町村保健活動協議会常任理事 大坂 多恵子          講師:山口県母子保健推進協議会会長 林 タカ枝          富山県母子保健推進員連絡協議会 岩田 民子          和歌山県母と子の健康づくり運動協議会会長 狭間 歌子          長野県保健指導員等連絡協議会会長 田中 晃子          佐賀県母子保健推進協議会会長 古賀 裕子          2 全国母子保健推進員連絡協議会活動報告会の開催          日時:平成14年11月14日(木) 17:15~19:00          会場:佐賀市文化会館          内容:母子保健推進員活動報告          出席者:46名(各県母子保健担当者、母子保健推進員および関係者)</p>	<p>2 第3回母子保健推進員全国大会の開催          開催日:平成15年11月7日(金)          会場:富山県民会館          3 母子保健推進員教育事業          母子保健推進員研修会の開催          4 本会議機関紙「母推さん」の刊行          「母推さんー母子保健推進員だよりー」(タブロイド判)を毎月1日          (No.104~No.115)発行し、都道府県・保健所・市町村および母子保健推          進員協議会等関係機関に配布する。          5 母子保健に対する知識の普及啓発活動          10月を「母子保健強調月間」とし、厚生労働省の後援、(社)日本産婦人          科医会など、会員団体の協力を得て次の事業を行う。          妊産婦、乳幼児の健康診査受診勧奨ポスターの制作配布          [表 題]「ママと赤ちゃんの健康チェックー支えよう21世紀の健やか          親子・健診を忘れずに受けましょうー          働く女性・事業主の皆さん「母健連絡カード」を利用しましょう          「健やか親子21」国民運動の推進</p>
	4		<p>3 母子保健推進員研修会の開催市町村母子保健事業促進と母子保健推          進員の資質向上をはかるため、母子保健担当者及び母子保健推進員を対          象に、厚生労働省の後援により次の各県で研修会を開催した。主な研修会          の内容は、1)母子保健推進員活動報告2)こどもの事故防止3)乳児期の歯          科保健4)子育て支援5)歯科保健6)子どもの虐待7)ドメスティック・バイオレ          ンスと女性の権利8)思春期保健4 都道府県母子保健推進員協議会の組織          育成事業母子保健推進員の育成と全国的な組織活動を支援する都道府県          母子保健推進員協議会に対して育成費の助成を行った。富山県母子保健推          進員連絡協議会長長野県保健指導員等連絡協議会新潟県母子保健推進          協議会和歌山県母と子の健康づくり運動協議会山口県母子保健推進協議          会佐賀県母子保健推進協議会5 本会議機関紙「母推さん」の刊行母子保          健推進員を対象として、機関紙「母推さんー母子保健推進員だよりー」(タ          ブロイド判)を毎月発行し、全国の都道府県保健所・市町村母子保健関係者          及び母子保健推進員等に配布した。92号~103号6 母子歯科保健知識の          普及運動 (1)母子保健推進員、保健師、学校関係者に対する歯科保健教          育研修会の実施市町村母子保健対策の一環として母と子の歯科保健知識          の普及をはかるため、歯科保健教育研修会を育児教育と併せて、母子保健          推進員及び保健師、学校関係者等を対象に、次の各県で行った。</p>	<p>6 母子歯科保健知識の普及活動(1)母子保健推進員、保健師、学校          関係者の歯科保健教育研修会の開催(2)歯科保健に関するテキストの          制作配布[表 題]ダブルファイル「キシリトールでむし歯予防」「歯ブラ          シはこまめに替えよう」(3)歯科保健パンフレットの委託制作愛知県及          び三重県歯科医師会より委託を受け制作・配布する。(4)母子歯科保          健教材セットの配布事業(5)歯科保健に関するリーフレットの制作配布          (6)歯科保健指導用パネル制作配布7 妊婦等禁煙運動の推進(1)ポ          スター制作配布 [表 題]「ママ、パパ、タバコすわないで」(2)リー          フレット制作配布[表 題]「ママ、パパ、タバコすわないで」(3)クリア          ファイル制作配布[表 題]「ママ、パパ、タバコすわないで」タバコの          吸いすぎは、早産・低体重児の誘因になります。8 子どもの事故防止          推進事業9 児童虐待防止のための母子保健推進活動支援、研修、パン          フレット配布</p>
	4		<p>主な内容は、          1)口腔清掃          2)歯周病の原因と予防          3)摂食機能の発達について          4)歯科臨床の現場から          5)噛み合わせと歯の健康          6)歯科矯正          開催県:鳥取県、新潟県、青森県、山口県、富山県、岐阜県、佐賀県、長野          県、鹿児島県、沖縄県、茨城県          (2)歯科保健に関するテキストの制作配布          [表 題]「乳幼児歯科保健指導のポイント」(歯科保健指導者のために)          (制作数)1,600部          [配布先] 歯科研修会開催県及び参加者(専門職)          (3)歯科保健パンフレットの委託制作          愛知県の委託、愛知県歯科医師会の指導により制作配布。          [表 題]「歯のパスポート」守ってあげてね!お子様の歯!こんにちは!6</p>	

			<p>歯口歯</p> <p>〔制作数〕 81,000 部</p> <p>〔配布先〕 愛知県市町村及び歯科医師会</p> <p>(4) 歯科保健に関するリーフレットの制作配布</p> <p>〔表 題〕 「おかあさんといっしょに よい歯で よくかむ よい子ども」</p> <p>〔制作数〕 750,000 部</p> <p>〔配布先〕 全国保健センター、各県研修会場</p> <p>(5) 歯科保健指導用パネル制作配布</p> <p>〔表 題〕 歯科保健指導用パネル</p> <p>〔指 導〕 (社) 日本歯科医師会</p> <p>〔制作数〕 725 枚</p> <p>〔配布先〕 都道府県、政令市、市町村、各県歯科医師会関係</p>	
		4	<p>(6) 母子歯科保健教材セットの配布</p> <p>〔対 象〕 1.6 歳児または3歳児</p> <p>〔実施方法〕 保健所、市町村保健センター等の歯科健康診査及び歯みがき教室の実施日に教材を配布し、歯科保健知識の普及を図った。</p> <p>〔配布教材〕 1.6 歳児用歯ブラシとリーフレット、3歳児用歯ブラシとリーフレット</p> <p>〔配布数〕 559,750 セット</p> <p>〔配布先〕 県(市) 主管課または保健所</p> <p>7 妊婦等禁煙運動の推進</p> <p>(1) 妊婦の喫煙による弊害を訴えるポスターを制作し、都道府県、政令市、中核市、病産院等に配布し、啓発普及を行った。</p> <p>1) ポスターの制作配布</p> <p>〔表 題〕 「ママ、パパ、タバコすわないで」</p> <p>〔協 賛〕 明治乳業株式会社</p> <p>〔後 援〕 社団法人 日本産婦人科医会</p> <p>〔制作数〕 20,000 枚</p> <p>〔配布先〕 都道府県、政令市、病産院、関係諸団体等</p> <p>2) リーフレットの制作配布</p> <p>〔表 題〕 「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー</p> <p>〔制作数〕 86,000 部</p> <p>〔配布先〕 都道府県、関係諸団体等</p> <p>3) クリアファイルの制作配布</p> <p>〔表 題〕 「ママ、パパ、タバコすわないで」ータバコは早産・低体重児の誘因になりますー</p> <p>〔制作数〕 15,000 枚</p> <p>〔配布先〕 研修会開催県及び参加者等</p>	
		4	<p>8 子どもの事故防止推進事業</p> <p>子どもの事故防止のための研修会を開催するとともに事故の調査を行った。また教材の制作を行い広く活用を図った。</p> <p>(1) 研修会の開催</p> <p>鹿児島県 平成 14 年 10 月 16 日(水)</p> <p>沖縄県 平成 15 年 1 月 23 日(木)</p> <p>(2) 誤飲防止の教材として「誤飲チェッカー」の開発を行い、研修会及び一般マスコミを通して頒布活動を行った。</p> <p>9 子どもの虐待防止推進事業</p> <p>「児童虐待防止のための地域支援事業」として日本財団より助成を受け研修会の開催ならびに「テキスト」「リーフレット」を制作し広く活用を図った。</p> <p>(1) 研修会 延参加者数 1,288 名</p> <p>群馬県 平成 14 年 6 月 24 日(月) 前橋市民文化会館 421 名</p>	

				<p>熊本県 平成 14 年 10 月 10 日(木) メルパルク熊本 300名                  大阪府 平成 14 年 11 月 19 日(火) ドーンセンター 270名                  広島県 平成 14 年 11 月 27 日(水) 広島県健康福祉センター 147名                  長野県 平成 14 年 11 月 28 日(木) 長野県自治会館 150名                  (2)テキストとリーフレットを上記5県並びに本会関連事業として子ども虐待                  研修を実施した北海道、茨城県において配布し、有効活用を図った。                  テキスト… 「母推ノート」-子ども虐待防止のためのサポート-                  13,000 部                  規格:A5版、80 頁、4色刷                  著者:佐藤 拓代 小児科医、大阪府児童虐待研究会世話人                  リーフレット…「お母さん、子育てを楽しんでいますか？」                  -一人で悩まないで、私たちもお手伝いできます- 100,000 部                  著者:佐藤 拓代 小児科医、大阪府児童虐待研究会世話人</p>	
		4		<p>10 第14回手づくり健康教育媒体コンテストの開催                  本会議、(社)日本家族計画協会、(財)予防医学事業中央会の共催、厚生                  労働省、東京都、(財)保健会館、健康保険組合連合会、(財)健康・体力づく                  り事業財団、(社)全国保健センター連合会の後援により全国の行政や健康                  保険組合などで独自に制作、活用している手づくり教材を募集し、全国より6                  3件の応募があった。さらに、他の模範となるよう表彰し、その成果を広く周                  知した。                  厚生労働大臣賞 1席                  沖縄県沖縄市母子保健推進員ひまわり会                  パネル「事故予防パネル」                  模型「事故予防ミニチュアハウス『危ない家』」                  優秀賞 3席                  北海道札幌市中央保健センター                  パネルシアター「いのち・からだのおはなし」                  千葉県四街道市立学校栄養士会                  模型「野菜人形」                  新潟県市町村栄養士協議会上越支部                  パンフレット「元気いきいきチェック表」                  佳作賞 48席                  北海道渡島保健所ほか47席                  パワーポイントスライドショー「介護認定審査会委員研修用スライド」                  奨励賞 11席                  千葉県夷隅郡市立学校栄養士会ほか10席                  エプロンシアター「三色の栄養エプロン」</p>	
70	児童育成推進財団	4	46.48.	<p>① 子育て支援フォーラムの開催                  社会福祉・医療事業団から助成金を受け、「少子化対応全国キャンペーン事業」として、「少子化への対応を推進する国民会議」との共催で開催した。対象:子育て中の親、子育て支援関係者、児童健全育関係者、行政担当者等・中央フォーラム(長崎県佐世保市)平成 15 年 1 月 31 日~2 月 1 日延べ 3,600 名参加                  ・地方フォーラム                  北海道岩見沢市 平成 15 年 2 月 23 日 900 名参加                  東京都港区 平成 15 年 3 月 18 日 100 名参加                  大阪府大阪市 平成 14 年 11 月 27 日 80 名参加                  福岡県福岡市 平成 14 年 11 月 28 日 80 名参加                  熊本県熊本市 平成 15 年 1 月 25 日 1,100 名参加                  ② みんなで子育て研修会の実施                  ことども未来財団との共催で、子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を実施した。(1地域2回コース)</p>	<p>① 子育て支援フォーラムの開催                  昨年度に引き続き、社会福祉・医療事業団から助成金を受け、「少子化対応全国キャンペーン事業」として、「少子化への対応を推進する国民会議」との共催で開催する。                  対象:子育て中の親、子育て支援関係者、児童健全育関係者、行政担当者等                  ・中央フォーラム(愛知県高浜市)平成 15 年 11 月 1 日~2 日                  ・地方フォーラム 5都市で開催予定                  ② みんなで子育て研修会の実施                  昨年度に引き続き、ことども未来財団との共催で、子育ての悩みや課題について解決策を探り、地域ぐるみで子育てをする環境づくりを考える研修会を実施する。(1地域2回コース)                  対象:子育てに関心のある一般の方 6都市で開催予定</p>

				<p>対象：子育てに関心のある一般の方</p> <p>北海道札幌市 平成14年7月5日、10月18日 111名参加  秋田県秋田市 平成14年7月14日、11月17日 106名参加  東京都豊島区 平成14年6月30日、11月 158名参加  新潟県新潟市 平成14年6月15日、11月30日 158名参加  兵庫県神戸市 平成14年7月13日、10月6日 144名参加 愛媛  県松山市 平成14年7月14日、11月24日 78名参加</p>	
71	(財)日本性教育協会	1	2.3.8.9.	<p>2、3、8、9を、個別ではなく、一つのテーマと考え取り組んだ。</p> <p>※研究会・セミナーの実施</p> <p>・「第32回全国性教育研究大会」実施 基本テーマ「『生きる力』と性教育」  参加人数(対象者):550名(教育、保健関係者、PTA等)  開催方法等:8月7日(水)～9日(金) 北海道札幌市で実施(全国性教育研究団体連絡協議会と北海道性教育研究会と共催)</p> <p>・特別セミナー「性と生徒指導について考える」実施  参加人数(対象者):各回30名(教育、保健関係者)  開催数:3回</p> <p>・セミナー「最新 Sexual Health 教育の実践的進め方」実施  参加人数(対象者):40名(教育関係者等)  開催回数・方法:1回(特定非営利活動法人 ぶれいす東京と共催)</p> <p>・「平成14年度世界エイズデーシンポジウム」実施  参加人数(対象者):250名(教育関係者)  開催数・方法:1回(文部科学省、財団法人日本学校保健会と共同主催。11月27日(水)、国立オリンピック記念青少年総合センター)</p> <p>※研究助成と研究成果の発表</p> <p>◇諸外国における性教育のカリキュラムに関する研究  —Lions-Quest によるライフスキル形成を旨とした性教育プログラムの研究—</p> <p>神戸大学大学院修士課程 森脇 裕美子  ◇産婦人科医が認識する女性の性器クラミジア感染者の特徴と保健行動の特性  東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科教授 松岡 恵  上記の研究に助成し研究成果を口頭発表し、論文集『日本＝性研究会議』会報第14巻1号に掲載・有料で配布。</p>	<p>2、3、8、9を、個別ではなく、一つのテーマと考え取り組む。</p> <p>※研究会・セミナーの実施</p> <p>・「第33回全国性教育研究大会」実施予定 基本テーマ「『生きる力』と性教育」  参加人数(対象者):約600名(教育、保健関係者、PTA)  開催方法等:8月6日(水)～8日(金) 栃木県宇都宮市で実施予定。(全国性教育研究団体連絡協議会とちぎ思春期研究会と共催)</p> <p>・セミナー「最新 Sexual Health 教育の実践的進め方」を継続実施 開催数を4回に拡大  参加人数(対象者):各回40名(教育関係者等)  開催回数・方法:4回(特定非営利活動法人 ぶれいす東京と共催)</p> <p>・「平成15年度世界エイズデーシンポジウム」実施予定  参加人数(対象者):250名(教育関係者)  開催数・方法:1回(文部科学省、財団法人日本学校保健会と共同主催。国立オリンピック記念青少年総合センター)</p> <p>※研究助成と研究成果の発表</p> <p>マイノリティーの社会環境および世代による HIV 感染リスクの違いに関する研究  —タイ北部山岳民族の性意識・性行動調査から—  小堀 栄子(京都大学大学院医学研究科博士課程)  性被害を受けた生徒への養護教諭の対応の現状と課題  —質的調査を通して—  杉村 直美(愛知県立安城高等学校定時制養護教諭・名古屋大学大学院研究科)  上記の研究に助成し研究成果を口頭発表し、論文集『日本＝性研究会議』会報第15巻1号に掲載・有料で配布予定。</p>
72	すくすく子育て研究会	4	46.子育てに自らが持てるような支援の推進 世代間交流会(高齢者と保育園児)	<p>46.</p> <p>* 研修会を実施</p> <p>1)目的(テーマ):小児の感染症について、特に保育園・幼稚園の予防接種と登園許可について  参加人数(対象者):100名(保育園職員や育児サークルの親など)  開催数:1回(宮城県仙台市)  効果、その他:感染症回復時の登園許可の理解と予防接種の重要性を理解したので実践することを期待している。</p> <p>2)目的(テーマ):タッチケア講習会…タッチケア指導者講習会に参加した会員が人形を使用して実技を指導した。  参加人数(対象者):30名(保育園職員)  開催数:2回(宮城県仙台市)  効果、その他:母と子の絆を強める手段として、保育園児の母に実技を指導する保育園がみられた。</p> <p>* すくすく通信の発行</p> <p>目的(テーマ):保育園職員と保護者、育児サークルなど子育て中の親および発行者側が同じ立場で、育児について、双方向性に、自由に発言する会報である。これにより読者に育児支援をする。</p>	<p>46.</p> <p>* 研修会を継続実施  前年と異なる内容:開催数2回(宮城県仙台市で実施予定)  参加人員:150～200名</p> <p>* すくすく通信の継続発行  発行回数を年4回に増加する。青森県から沖縄県まで配布地域を拡大。</p> <p>* ホームページの更新  保育園・幼稚園での健康管理(特に体調不良児と定期健診)についての項目を作成する。  世代間交流会(高齢者と保育園児)  * 老人保健施設における保育園児との交流会  参加人員:150名  開催数:4回に増加する予定。  (青森県八戸市 老人保健施設南山苑で開催予定)</p>

				<p>配布対象と枚数: 保育施設・育児サークル(50グループ) 保育園保護者・育児サークル(400枚)</p> <p>効果、その他: 保育施設や育児サークルから、これからも配布を望む声が事務局に届いている。</p> <p>* ホームページ「初めての赤ちゃん 子育てはこれでいいのかな」</p> <p>目的(テーマ): 35年間、小児科医として、健康相談(育児相談)で経験したことをまとめた子育て支援のホームページ。</p> <p>効果、その他: メールで、子育ての相談があり、支援している。</p>	
		4		<p>世代間交流会(高齢者と保育園児)</p> <p>* 老人保健福祉施設における保育園児との世代間交流会</p> <p>目的(テーマ): 核家族化および孤立化した育児環境では子どもが老人と交流する機会が少ない。子どもと老人が交流することには両者にとりメリットがあるが、子どもに老人を敬い、且つ労わるなどの良い習慣を身につけさせる機会となる。</p> <p>参加人数(対象者): 90名(保育園児)</p> <p>開催数: 3回(青森県八戸市 老人保健施設南山苑との共催)効果、その他: 子ども達に老人を敬い、且つ労わる心を芽生えさせたと思う。</p>	
73	(財)こども未来財団	4	<p>45.虐待の発生予防、早期発見・対応、児の保護・支援の推進</p> <p>46.子育てに自信が持てるような支援の推進</p> <p>48.親がゆったりとした気持ちで子どもと過ごすための支援の推進</p> <p>60.栄養・食生活の改善</p>	<p>45.</p> <p>* 都市家庭在宅支援助成事業</p> <p>家庭における育児相談等を行う児童養護施設等に対し、経費の助成 助成先 17か所</p> <p>46.</p> <p>* 「i-子育てネット」の運営</p> <p>インターネットでの情報提供</p> <p>「保育関連情報」・「子育て関連情報」等</p> <p>年間アクセス総数 8,500,875</p> <p>* 地域子育て研修事業</p> <p>「みんなで子育て研修会」開催経費の助成 6か所 参加者総数 755名</p> <p>「地域子育て支援者研修会」開催経費の助成 48.</p> <p>* 授乳コーナー・キッズルーム整備助成事業</p> <p>不特定多数の人が利用する場所に対し、施設や設備の整備費の助成 授乳コーナー 41か所 キッズルーム 23か所</p> <p>60.</p> <p>* 保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌、月刊「こどもの栄養」発行</p> <p>年間発行部数 61,200部</p>	<p>15,45,46,48,60.</p> <p>15.</p> <p>* 「いいお産」シンポジウム開催</p> <p>平成15年11月3日 日本教育会館</p> <p>45.</p> <p>* 都市家庭在宅支援助成事業</p> <p>家庭における育児相談等を行う児童養護施設等に対し、経費の助成 助成先 17か所</p> <p>46.</p> <p>* 「i-子育てネット」の運営</p> <p>インターネットでの情報提供</p> <p>「保育関連情報」・「子育て関連情報」等</p> <p>年間アクセス総数 12,000,000</p> <p>* 地域子育て研修事業 研修会等への助成 48.</p> <p>* 授乳コーナー・キッズルーム整備助成事業</p> <p>不特定多数の人が利用する場所に対し、施設や設備の整備費の助成 授乳コーナー 40か所 キッズルーム 20か所</p> <p>60.</p> <p>* 保育所等児童福祉施設の給食に関する専門誌、月刊「こどもの栄養」発行</p> <p>年間発行部数 60,000部</p>
74	健康日本21推進フォーラム	1	<p>60.栄養・食生活の改善</p>	<p>* 「健康日本21リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成</p> <p>目的: 健康日本21地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作</p> <p>企画・編集・発行: 社団法人日本栄養士会</p> <p>制作協力: 健康日本21推進フォーラム</p> <p>協賛: 健康日本21推進フォーラム会員社</p> <p>発売元: 株式会社法研配布</p> <p>対象先: 47都道府県栄養士会、47都道府県担当部署</p> <p>配布部数: 18万部(初回無償配布) ※初回分以降は頒布。1部30円</p> <p>効果、その他: 平成13年10月のNo.1の発行以来、現在までNo.12までシリーズとして発行されており、全国の栄養指導現場で活用されている。</p> <p>初回配布以後の頒布分でも、全国の各市町村などからNo.1～No.12まで</p>	<p>健康日本21推進フォーラムは、「健康日本21」を産業界から支援する目的で、1999年11月17日に設立された任意団体であり、62の企業・団体(2003年3月現在)が参加して活動を行っています。平成15年度より、「健康日本21」のみならず「健やか親子21」への支援も活動目的に付加し、本年度より取り組みを開始する予定です。</p> <p>平成15年度の活動目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 科学的根拠に基づいた健康情報の発信</li> <li>2) 健康日本21推進全国連絡協議会及び健やか親子21推進協議会加盟団体との連携強化</li> <li>3) 地方計画(都道府県・市町村計画)への支援活動</li> <li>4) 会員社・団体による広報・広告活動の推進</li> </ol> <p>本年度は、まず「健やか親子21」への認知・理解を深めて、企業・団体</p>



				<p>の累計で 20 万部が販売されて活用されている。</p>	<p>の立場からどのような支援が行えるかを模索していくことが活動の中心になります。予定されている活動は、下記です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 第三回会員総会(5/14)での特別講演「健やか親子 21 について」講演者: 平山宗宏先生(健康日本 21 推進フォーラム理事に就任予定)</li> <li>* 健康日本 21 推進フォーラム講演会(年4回開催)「健やか親子 21」に関連した講演を開催予定(時期、内容未定)</li> <li>* 自主研究会会員社による自主研究会活動において、「健やか親子 21 研究会」を設置する予定。</li> <li>* 健やか親子 21 推進協議会との連携施策自主研究会などを通じて、どのような連携施策ができるかを検討していく予定。</li> <li>* ホームページを活用した情報発信フォーラムの HP コンテンツの中に、「健やか親子 21」に関連した情報を随時更新していく予定。</li> </ul>
	2	60.栄養・食生活の改善	<p>* 「健康日本 21 リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成          目的: 健康日本 21 地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作          企画・編集・発行: 社団法人日本栄養士会          制作協力: 健康日本 21 推進フォーラム          協賛: 健康日本 21 推進フォーラム会員社          発売元: 株式会社法研配布          対象先: 47 都道府県栄養士会、47 都道府県担当部署          配布部数: 18万部(初回無償配布) ※初回分以降は頒布。1部 30円          効果、その他: 平成 13 年 10 月の No.1 の発行以来、現在まで No.12 までシリーズとして発行されており、全国の栄養指導現場で活用されている。初回配布以後の頒布分でも、全国の各市町村などから No.1~No.12 までの累計で 20 万部が販売されて活用されている。</p>	<p>健康日本 21 推進フォーラムは、「健康日本 21」を産業界から支援する目的で、1999 年 11 月 17 日に設立された任意団体であり、62 の企業・団体(2003 年 3 月現在)が参加して活動を行っています。平成 15 年度より、「健康日本 21」のみならず「健やか親子 21」への支援も活動目的に付加し、本年度より取り組みを開始する予定です。</p> <p>平成 15 年度の活動目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 科学的根拠に基づいた健康情報の発信</li> <li>2) 健康日本 21 推進全国連絡協議会及び健やか親子 21 推進協議会加盟団体との連携強化</li> <li>3) 地方計画(都道府県・市町村計画)への支援活動</li> <li>4) 会員社・団体による広報・広告活動の推進</li> </ol> <p>本年度は、まず「健やか親子 21」への認知・理解を深めて、企業・団体の立場からどのような支援が行えるかを模索していくことが活動の中心になります。予定されている活動は、下記です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 第三回会員総会(5/14)での特別講演「健やか親子 21 について」講演者: 平山宗宏先生(健康日本 21 推進フォーラム理事に就任予定)</li> <li>* 健康日本 21 推進フォーラム講演会(年4回開催)「健やか親子 21」に関連した講演を開催予定(時期、内容未定)</li> <li>* 自主研究会会員社による自主研究会活動において、「健やか親子 21 研究会」を設置する予定。</li> <li>* 健やか親子 21 推進協議会との連携施策自主研究会などを通じて、どのような連携施策ができるかを検討していく予定。</li> <li>* ホームページを活用した情報発信フォーラムの HP コンテンツの中に、「健やか親子 21」に関連した情報を随時更新していく予定。</li> </ul>	
	3	60.栄養・食生活の改善	<p>* 「健康日本 21 リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成          目的: 健康日本 21 地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作          企画・編集・発行: 社団法人日本栄養士会          制作協力: 健康日本 21 推進フォーラム          協賛: 健康日本 21 推進フォーラム会員社          発売元: 株式会社法研配布          対象先: 47 都道府県栄養士会、47 都道府県担当部署          配布部数: 18万部(初回無償配布) ※初回分以降は頒布。1部 30円          効果、その他: 平成 13 年 10 月の No.1 の発行以来、現在まで No.12 までシリーズとして発行されており、全国の栄養指導現場で活用されている。初回配布以後の頒布分でも、全国の各市町村などから No.1~No.12 までの累計で 20 万部が販売されて活用されている。</p>	<p>健康日本 21 推進フォーラムは、「健康日本 21」を産業界から支援する目的で、1999 年 11 月 17 日に設立された任意団体であり、62 の企業・団体(2003 年 3 月現在)が参加して活動を行っています。平成 15 年度より、「健康日本 21」のみならず「健やか親子 21」への支援も活動目的に付加し、本年度より取り組みを開始する予定です。</p> <p>平成 15 年度の活動目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 科学的根拠に基づいた健康情報の発信</li> <li>2) 健康日本 21 推進全国連絡協議会及び健やか親子 21 推進協議会加盟団体との連携強化</li> <li>3) 地方計画(都道府県・市町村計画)への支援活動</li> <li>4) 会員社・団体による広報・広告活動の推進</li> </ol> <p>本年度は、まず「健やか親子 21」への認知・理解を深めて、企業・団体の立場からどのような支援が行えるかを模索していくことが活動の中心になります。予定されている活動は、下記です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 第三回会員総会(5/14)での特別講演「健やか親子 21 について」講演者: 平山宗宏先生(健康日本 21 推進フォーラム理事に就任予定)</li> <li>* 健康日本 21 推進フォーラム講演会(年4回開催)「健やか親子 21」に関連した講演を開催予定(時期、内容未定)</li> <li>* 自主研究会会員社による自主研究会活動において、「健やか親子 21 研究会」を設置する予定。</li> <li>* 健やか親子 21 推進協議会との連携施策自主研究会などを通じて、どのような連携施策ができるかを検討していく予定。</li> <li>* ホームページを活用した情報発信フォーラムの HP コンテンツの中に、「健やか親子 21」に関連した情報を随時更新していく予定。</li> </ul>	

					<p>演者: 平山宗宏先生(健康日本 21 推進フォーラム理事に就任予定)</p> <p>* 健康日本 21 推進フォーラム講演会(年4回開催)「健やか親子 21」に関連した講演を開催予定(時期、内容未定)</p> <p>* 自主研究会会員社による自主研究会活動において、「健やか親子 21 研究会」を設置する予定。</p> <p>* 健やか親子 21 推進協議会との連携施策自主研究会などを通じて、どのような連携施策ができるかを検討していく予定。</p> <p>* ホームページを活用した情報発信フォーラムの HP コンテンツの中に、「健やか親子 21」に関連した情報を随時更新していく予定。</p>
		4	60 栄養・食生活の改善	<p>* 「健康日本 21 リーフレット」栄養・食生活シリーズの作成</p> <p>目的: 健康日本 21 地方計画の実施に際して、全国の栄養士、都道府県および市町村が住民啓発用に配布、活用できる栄養指導媒体の制作</p> <p>企画・編集・発行: 社団法人日本栄養士会</p> <p>制作協力: 健康日本 21 推進フォーラム</p> <p>協賛: 健康日本 21 推進フォーラム会員社</p> <p>発売元: 株式会社法研配布</p> <p>対象先: 47 都道府県栄養士会、47 都道府県担当部署</p> <p>配布部数: 18 万部(初回無償配布) ※初回分以降は頒布、1 部 30 円</p> <p>効果、その他: 平成 13 年 10 月の No.1 の発行以来、現在まで No.12 までシリーズとして発行されており、全国の栄養指導現場で活用されている。初回配布以後の頒布分でも、全国の各市町村などから NO.1~No.12 までの累計で 20 万部が販売されて活用されている。</p>	<p>健康日本 21 推進フォーラムは、「健康日本 21」を産業界から支援する目的で、1999 年 11 月 17 日に設立された任意団体であり、62 の企業・団体(2003 年 3 月現在)が参加して活動を行っています。平成 15 年度より、「健康日本 21」のみならず「健やか親子 21」への支援も活動目的に付加し、本年度より取り組みを開始する予定です。</p> <p>平成 15 年度の活動目標</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>科学的根拠に基づいた健康情報の発信</li> <li>健康日本 21 推進全国連絡協議会及び健やか親子 21 推進協議会加盟団体との連携強化</li> <li>地方計画(都道府県・市町村計画)への支援活動</li> <li>会員社・団体による広報・広告活動の推進</li> </ol> <p>本年度は、まず「健やか親子 21」への認知・理解を深めて、企業・団体の立場からどのような支援が行えるかを模索していくことが活動の中心になります。予定されている活動は、下記です。</p> <p>* 第三回会員総会(5/14)での特別講演「健やか親子 21 について」講演者: 平山宗宏先生(健康日本 21 推進フォーラム理事に就任予定)</p> <p>* 健康日本 21 推進フォーラム講演会(年4回開催)「健やか親子 21」に関連した講演を開催予定(時期、内容未定)</p> <p>* 自主研究会会員社による自主研究会活動において、「健やか親子 21 研究会」を設置する予定。</p> <p>* 健やか親子 21 推進協議会との連携施策自主研究会などを通じて、どのような連携施策ができるかを検討していく予定。</p> <p>* ホームページを活用した情報発信フォーラムの HP コンテンツの中に、「健やか親子 21」に関連した情報を随時更新していく予定。</p>
75	(財)母子健康協会	3	小児医学研究助成	<p>1. 小児医学研究助成</p> <p>趣旨: 小児医学研究分野における研究を推進し、小児医学の進歩に寄与することを目的とする。</p> <p>助成月日: 平成 14 年 11 月 1 日</p> <p>件数: 12 件</p> <p>総額: 1325 万円</p> <p>研究期間: 平成 14 年 11 月 ~ 平成 15 年 10 月</p> <p>対象課題: 小児医学に関連する研究で小児の増進、疾病の予防と治療に役立ち得るものとする。</p> <p>対象者: 大学、研究所、病院に所属する小児医学分野の研究に従事する 50 歳未満の研究者とする。</p> <p>2. 小児医学研究助成報告書の発行</p> <p>趣旨: 助成した小児医学研究の成果を小冊子にまとめ、全国の主要な大学研究機関に贈呈し、情報提供を行う。</p> <p>報告書: 平成 12 年度医学研究報告書 12 件 B5 版 40 頁</p> <p>発刊月日: 平成 14 年 5 月 31 日</p> <p>部数: 300 部</p>	<p>1. 小児医学研究助成</p> <p>趣旨: 小児医学研究分野における研究を推進し、小児医学の進歩に寄与することを目的とする。</p> <p>助成月日: 平成 15 年 11 月</p> <p>件数: 約 12 件</p> <p>総額: 1300 万円</p> <p>研究期間: 平成 15 年 11 月 ~ 平成 16 年 10 月</p> <p>対象課題: 小児医学に関連する研究で小児の増進、疾病の予防と治療に役立ち得るものとする。</p> <p>対象者: 大学、研究所、病院に所属する小児医学分野の研究に従事する 50 歳未満の研究者とする。</p> <p>2. 小児医学研究助成報告書の発行</p> <p>趣旨: 助成した小児医学研究の成果を小冊子にまとめ、全国の主要な大学研究機関に贈呈し、情報提供を行う。</p> <p>報告書: 平成 13 年度医学研究報告書 12 件 B5 版 約 40 頁</p> <p>発刊月日: 平成 15 年 5 月 31 日</p> <p>部数: 300 部</p>
		3	保育園・幼稚園の先生への啓蒙	シンポジウム開催	1. シンポジウム開催

			<p>趣旨: 保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを年1回東京地区で開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。</p> <p>開催日時: 平成 15 年 1 月 17 日 14 時～17 時</p> <p>場所: アルカデア市ヶ谷 東京都千代田区</p> <p>テーマ: 「保育と予防接種」 保育の集団生活における子どもたちの健康を守るため、予防接種は重要な役割を果たしているが、予防接種対象疾患の減少に伴い、予防接種に対する認識・必要性が薄れ、健康被害のみが強調されている。その結果、予防接種をしていない子どもが増え、諸問題が発生している。そこで予防接種について、正しい認識と諸問題の解決策について専門講師の講演と質問を中心に話し合う。</p> <p>講師: 前川喜平 (東京慈恵会医科大学名誉教授) 平山 宗宏 (日本子ども家庭総合研究所所長) 岡部信彦 (国立感染症研究所感染症情報センター所長)</p> <p>受講者: 126 名 (都内保育園・幼稚園の先生)</p> <p>機関誌「ふたば」発行</p> <p>趣旨: 保育園・幼稚園の先生方を対象した機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。</p> <p>発行月日: 平成 14 年 11 月 1 日</p> <p>発行部数: 14, 000 部</p> <p>贈呈先: 全国の主要な保育園・幼稚園</p> <p>内 容 B6 版 68 頁</p> <p>特集 「接種の歡びに満ちた園」 秋川あすなる保育園紹介</p> <p>寄稿 「子どもの出血→出血に潜む血液病」 奈良県立医科大学小児科教授 吉岡 章</p> <p>シンポジウム: 「心が育つ保育」</p> <p>講師: 前川喜平 (東京慈恵会医科大学名誉教授) 吉田弘道 (専修大学教授) 今キヨ子 (秋川あすなる保育園園長)</p>	<p>趣旨: 保育園・幼稚園の先生方を対象したシンポジウムを年1回東京地区で開催し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。シンポジウム内容は、機関誌「ふたば」に収録し、広く情報提供する。</p> <p>開催日時: 平成 16 年 1 月</p> <p>場所: 東京都内</p> <p>テーマ: 「ことばと発達」予定</p> <p>ことばの発達は個人差があり教育現場で混乱が生じ、保育園・幼稚園の先生方の悩みとなっている。そこでことばの発達について、正しい認識と諸問題の解決策について専門講師の講演と質問を中心に話し合う。</p> <p>講師: 前川喜平 (東京慈恵会医科大学名誉教授) 他 2 名 (未定)</p> <p>受講者: 定員 150 名 (都内保育園・幼稚園の先生対象)</p> <p>2. 機関誌「ふたば」発行</p> <p>趣旨: 保育園・幼稚園の先生方を対象した機関誌「ふたば」を発行し、小児医学・教育に関する啓蒙を行う。</p> <p>発行月日: 平成 15 年 11 月</p> <p>発行部数: 14, 000 部</p> <p>贈呈先: 全国の主要な保育園・幼稚園</p> <p>内容: B6 版 約 70 頁 編集内容は未定</p>
--	--	--	---	--